



緊張した面持ちの生徒のみなさん

松本 沙織 議員

電灯、街灯について

質問 広野町には街灯が少ないと思う。私達が毎日通う通学路に、もう少し街灯を増やして欲しい。

町長 皆さんが安全に通学していただくために必要と思われるところには、ぜひ設置したい。
質問 暗くなっても活動することがあるので、中学校の校庭に電灯をつけて欲しい。

教育長 照明設備の設置には、多くの建設費や維持管理費がかかるため、暗くなってからでも練習ができるような方法がないか、いろいろと検討していきたい。

二瓶 賢人 議員

通信設備について

質問 調査学習に時間がかかることから、光通信の導入を希望したい。

教育長 すぐに導入することは難しい状況であるが、重要課題と認識している。今後、調査学習の時間短縮が少しでも図られるようなパソコンシステムを構築していきたい。

質問 中学生は部活動などによって、図書館が閉館する時間までに利用ができない。図書館の利用時間の延長を希望する。また、CDやDVDなども少しずつ借りられるようにならないか。

教育長 利用時間の拡大について、今後検討していきたい。

また、CDについては保有が少なく貸出し出来ないが、DVDについては、今後、保有数の充実を図り検討していきたい。

富田 平 議員

商店街の活性化について

質問 広野割引券をつくり、町内の経済を発展させてはどうか。また、町内ポイントカードをつくり、イベントなどで使用できるようにしてはどうか。

町長 現在、商店街の活性化を図るため、町内の商店で使用できる商品券の利用促進に取り組んでいる。割引券やポイントカードの利用については、今後商工会と連携し検討していく課題だと思っている。

児玉 恵理 議員

歩道について／広野町のPRとして

質問 道路の歩道をもう少し広くして欲しい。自動車とぶつかりそうで危ない場所がある。

町長 広野町には、国道、県道、町道があり、なかなか思うように広がるのが現状である。これからも県と打合せをし、非常に難しい面もあるが検討していきたい。

質問 広野町はインパクトがないので、イメージキャラクターを作って、他県や県内の市町村にアピールしてみてもどうか。

町長 広野町のイメージアップを図っていくため、町民に親しまれ、未来へ躍動を感じさせるようなイメージキャラクターを検討していきたい。

渡邊 恵 議員

環境について

質問 衣類、ペットボトルなどをリサイクル資源として活用できるように公共の場所りにサイクルボックスを設置すると同時に町民に呼びかけをしてはどうか。

町長 現在町内には、153箇所のゴミステーションがあり、広域市町村圏組合が回収し、リサイクル資源として活用している。なお、公共施設へのリサイクルボックスの設置については、今後検討していきたい。

梶山 敦史 議員

イベント、観光について

質問 サマーフェスティバルでは、花火がたくさん打ち上げられるにもかかわらず、その前に帰ってしまう人が多く、とても残念だ。もつと人が集まるようにイベントを工夫してみてもどうか。

町長 イベント内容について

10月27日
(月)

子ども議会開催

広野町子ども議会が町議場で開かれ、中学生が議会の仕組みを理解するとともに町政について質問をしました。

子ども議会は生徒に模擬議会を体験してもらい町政の現状を学び行政への関心を高めてもらうこと、また、生徒の貴重な意見を今後の町政の参考とするために町が昨年からおこなっています。

3年生65人のうち、16人が議員役を務め、遠藤祐己くんが議長となり議事を進行しました。議員からは町政についてたくさん意見や質問が出されました。

(一般質問と答弁を要約したものは次の通りです。)



▲議長役の遠藤祐己くん

◀質問をする議員

小野 啓太 議員

広野町の安全について

質問 冬は特に人通りが少ないこともあり、危険な箇所もあることから街灯をもう少し多く設置してほしい。

町長 街路灯は幹線道路等に102基、防犯灯は行政区長等の要望を受け417基を設置しているが、今後も、それぞれの用途に合わせて、必要と思われる場所には設置していきたい。

質問 道路や歩道に設置してあるカーブミラーを適切な場所にも多く設置してほしい。

町長 カーブミラーの設置については、ドライバーや歩行者の安全確保のため交通量を判断し設置しているが、今後も現地を調査し、危険なところについては検討していきたい。

野中 望 議員

新しい企画、イベントについて

質問 広野町の特徴である美しい自然をたくさんの人に見てもらえるように、五社山の風景などを見て回る企画などを考えてみてはどうか。

町長 毎年5月に五社山登山を実施しているが、今後、整備された周辺を活用し、自然観察や探鳥会などのイベントを検討していきたい。

滝本 哲也 議員

行事のPRについて

質問 年間を通して行われている行事を広告にして、近辺の市町村に伝えてほしいのか。

町長 町のホームページや、「広報ひろの」さらに新聞社へも掲載を依頼している。

質問 広野町民マラソン大会を広野町民だけにしているのはどうしてか。

町長 町民の体力維持・向上を図り、健康で明るい町づくりを目的として、町民に限定して実施してきたが、今後は、町民以外にも広く呼びかけたい。

矢内 慎也 議員

学校について／行事について

質問 台風などで大雨が降ると、体育館や教室がぬれてしまふ。雨漏りを直すことは検討しているか。

教育長 できるだけ早く改善し、皆さんが安全で安心して学校生活が送れるよう、学校施設の整備に努めたい。

質問 広野童謡まつりのように、広野町の行事なのに栴葉で行われている。広野の体育館をもっとイベントが開催できるようにしてほしい。広野で開催できることで高齢者の方も行きやすくなると思う。

町長 近隣市町村で施設の運営

に苦慮している中、似たような施設を整備するよりも、童謡まつりを広く知ってもらうために、音響効果の優れた近隣の施設を利用し開催した。無料送迎バスも運行し、町民の負担にも配慮した。

舞木 一真 議員

災害時の対応について

質問 大きな地震が起きたとき、どのような対応をとるのか。食料、水などの蓄えがあるのか。

町長 「広野町地域防災計画」に基づき、町民の生命を守るための避難計画や災害状況の把握とその対策などを行う。食料等についても備えているが、避難が長期間にわたる場合は、NPO法人コメリ災害対策センターや埼玉県三郷市等と応援協定を結んでおり、町民の安全安心の確保に努めている。

質問 高齢者や障害のある方にも、わかりやすい防災マップを配布してほしい。

町長 「避難所マップ」と「津波ハザードマップ」を作成し、全戸に配布しているが、今後作成する時は、高齢者や障害のある方にもわかりやすいものを作成して配布したい。